

No. 602
2021年
9月

OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055
<https://orsj.org>

● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、業績賞、実施賞、普及賞、研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を表彰しております。つきましては、今年度も受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

過去の受賞者一覧は学会HPに掲載しています。

推薦締切日：

1. 業績賞、実施賞、普及賞：2021年11月30日(火)
2. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：2022年1月31日(月)
3. 学生論文賞：2022年3月31日(木)

* 論文賞の推薦はありません。

推薦書送付先：OR学会事務局

詳細や推薦状フォーマットは、学会WEB「OR学会各賞候補者募集」ページをご確認ください。

【業績賞】

ORの研究・教育・実施などにかかわる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。ただし被推薦者は、原則として応募締め切り時に満40歳以上、満65歳以下の学会員であることが必要です。毎年1名程度を表彰する予定です。

【実施賞】

ORの強力な実施・推進に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【普及賞】

ORの普及への大きな貢献に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【研究賞】

昭和43年(1968年)に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、2011年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。1. 本学会員であること。

2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。

【研究賞奨励賞】

若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。被推薦者は、原則として応募締め切り時に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方は、この年齢制限を超えていても構いません。授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年4名程度を表彰する予定です。

【事例研究賞】

ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

【論文賞】

2010年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて(非会員が含まれる場合も全員)を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。

【学生論文賞】

学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、今年度中に学部の卒業論文または大学院の修士論文を提出した会員で、引き続き学生会員あるいは正会員であるものです(9月修了等も含みます)。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。

● 2021年秋季シンポジウム(第84回)

日程：2021年9月15日(水)

場所：オンライン開催

実行委員長：藤澤克樹(九州大学)

● 2021年秋季研究発表会

日程：2021年9月16日(木)～17日(金)

場所：オンライン開催

実行委員長：古川哲也(九州大学)

● 2022年春季シンポジウム（第85回）

日 程：2022年3月16日(水)
場 所：オンライン開催
実行委員長：未定（群馬大学）

● 2022年春季研究発表会

日 程：2022年3月17日(木)～18日(金)
場 所：オンライン開催
実行委員長：杉山 学（群馬大学）

● 協賛・後援案内

* OR学会が共催／協賛／後援するイベントの情報です。詳細は主催者へお問い合わせください。

・標準化と品質管理全国大会2021

日 時：2021年10月12日(火)～14日(木)

* 産業標準化推進月間関連イベントとして、2021年10月20日(水)に都市センターホテルに於いて産業標準化事業表彰式が開催される予定です。

開催場所：オンラインおよび一般財団法人日本規格協会セミナールームA（東京都港区三田3-13-12 三田MTビル1階）でのハイブリッド開催
（10月14日(木)のみ当協会の関西支部、名古屋支部にサテライト会場を設置予定。）

主 催：一般財団法人 日本規格協会

2021年度 第2回ORセミナー『地理情報システム入門』

開催趣旨：フリーのGISソフト「QGIS」を使って、国勢調査をはじめとする地理空間データを可視化、分析する方法を紹介します。実際の現場で、地理空間データを利用しようとすると、そもそものようなデータが整備されているのか、どうやってそのデータを入手するのか、など最初から躓くことも多いと思います。本セミナーは、実務や研究で地理空間データを利用しようと考えている方にとって、最適なイントロダクションとなるでしょう。事前にQGISをインストールしたパソコンをご持参頂ければ、実行しながら確認できます（ダウンロードサイト：<http://qgis.org/ja/site/forusers/download.html>）。

日時：2021年10月9日(土) 10:30～17:30 (10:15～Zoom入室可能、接続テストなどを行います。)

会場：Zoomによるオンライン開催 (申込でご登録のメールアドレスへZoom接続情報をご連絡いたします。)

コーディネーター・司会：東京海洋大学 渡部大輔

定員：60名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

プログラム：(敬称略)

10:30～10:35 **開催の挨拶** 司会：東京海洋大学 渡部大輔

10:35～11:20 **セッション1 「地理情報システムの概略」** 講師：東京大学 貞広幸雄
地理情報システムとは？/地理情報システムでできること/活用事例

11:25～12:10 **セッション2 「地理空間データの基礎知識」** 講師：東京大学 貞広幸雄
測地系・座標系/データモデル/標準地域メッシュ

13:00～14:10 **セッション3 「QGIS入門」** 講師：東京海洋大学 渡部大輔
基本的な操作方法/国勢調査データの入手/可視化

14:20～15:30 **セッション4 「QGISによる空間解析」** 講師：東京大学 長谷川大輔
検索・集計/バッファ分析/ボロノイ図/レイヤー分析

15:40～16:50 **セッション5 「QGISによる総合演習」** 講師：東京大学 長谷川大輔
ストーリー仕立て (例えば、防災) の演習

17:00～17:25 **セッション6 「地理情報システムとOR」** 講師：東京海洋大学 渡部大輔
ORの分野で地理情報システムがどう役立つか

17:25～17:30 **閉会の挨拶** 司会：東京海洋大学 渡部大輔
個別相談・質問コーナーおよびアンケート記述

備考：本セミナーは2017年度第2回、第4回ORセミナーと同じ内容を多く含んでいます。

参加費 (テキスト代込み)：正・賛助会員 (協賛学会員を含む) 7,000円、学生会員3,000円、学生非会員3,500円、非会員22,000円。 ※参加費の返金には応じられない旨、ご了承ください。

申込および支払方法：日本OR学会WEB「ORセミナー」<https://orsj.org/or-seminar>からお申し込み・お支払いください。

申込および支払締切：2021年9月17日(金)

お知らせ：非会員と学生非会員の方がご参加いただいた場合の入会特典は、終了させていただきました。

問合せ先：日本OR学会事務局 E-mail: jimukyoku@m.orsj.org

4部会・グループ合同研究会 ～確率モデルの新展開～

主催：「信頼性とその応用」研究部会，「動的決定モデルとその応用」研究部会，「待ち行列」研究部会，「量子コンピュータと次世代計算機活用」研究グループ

実行委員長：岡村寛之（広島大学）

実行委員：大輪拓也（九州工業大学），岡村寛之（広島大学），河西憲一（群馬大学），木村達明（大阪大学），吉良知文（群馬大学），来島愛子（上智大学），鄭俊俊（立命館大学），矢実貴志（株式会社NTTデータ）

日時：2021年10月23日（土） 研究会：13:15～17:30，情報交換会：17:30～18:00（※状況に応じて情報交換会を延長）

開催方法：Zoomでのオンライン開催（12:45～入室可能，接続テストなどを行います。）

プログラム（講演題目，敬称略）：

13:15～13:20 **開会挨拶**

13:20～14:10 **セッション1** 座長：岡村寛之（広島大学）

横川慎二（電気通信大学）「故障物理に基づくデバイスの信頼性モデリング」
（休憩15分）

14:25～15:15 **セッション2** 座長：河西憲一（群馬大学）

佐久間 大（防衛大学校）「受付期間のある待ち行列ゲームにおける均衡解」
（休憩15分）

15:30～16:20 **セッション3** 座長：来島愛子（上智大学）

福永拓郎（中央大学）「不確実性下での適応的最適化」
（休憩15分）

16:35～17:25 **セッション4** 座長：大輪拓也（九州工業大学）

関 優也（慶應義塾大学）「イジングマシンによる量子化学シミュレーション」

17:25～17:30 **閉会挨拶**

17:30～18:00 **情報交換会**（※状況に応じて情報交換会を延長）

聴講参加申込：下記をメ切までに立命館大学：鄭俊俊（jzheng@asl.cs.ritsumei.ac.jp）にご連絡ください。

4部会・グループ合同研究会参加申込書

- ・お名前： 様
- ・ご所属：
- ・メールアドレス：
- ・研究会：出席・欠席（どちらか削除ください）
- ・情報交換会：出席・欠席（どちらか削除ください）
- ・活動されている研究部会名（自由記入）：
- ・その他（自由記入）：

※メ切（定員100名になり次第締め切り）：10月20日（水）17:00

問い合わせ先：「信頼性とその応用」研究部会

主査：岡村寛之（広島大学），幹事：鄭俊俊（立命館大学）

2021年度年会費納入のお願い

2021年度（2021年3月1日～2022年2月28日）年会費の請求書を11月に発送しました。支払取扱票は、2021年1月以降もご使用可能です。

請求書が必要な場合は、必要事項（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名＋個人名）、請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）をメールにて事務局へご連絡ください。

OR学会の事業年度は3月～翌年2月です。

年会費の口座振替日変更のお知らせ

年会費自動振替の方は2021年2月22日(月)に引き落としました。

2021年3月ご卒業の学生会員の方へ

- 1) ご就職により正会員として会員継続希望の方へ
新所属先（郵便番号、住所、所属機関、所属部署、電話番号、メールアドレス）、新自宅住所、連絡先メールアドレス（所属先／自宅）および、OR誌送付先（所属先／自宅）を事務局にお知らせください。
- 2) 退会希望の方へ
退会理由（卒業、大学院修了等）を書いて、メールにて事務局へご連絡ください。

年会費専用振込み口座

みずほ銀行	根津支店（店番号235）普通1124744 口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 シヤ）ニホンオペレーションズリサーチガッカイ
郵便振替口座	00190-6-79492 口座名：公社）日本オペレーションズリサーチ学会
ゆうちょ銀行	〇一九（ゼロイチキユウ）（店番号019） 当座 0079492 口座名：公社）日本オペレーションズリサーチ学会

年会費（不課税） 正会員 14,400円
学生会員 5,000円
シニア会員 7,200円
*手数料は払込人様ご負担でお願いします。
*お名前はフルネームでお書きください。
*所属機関からお支払の場合は、対象の個人会員名と所属機関を事務局にお知らせください。

学生会員年会費無料化キャンペーンの終了について

先般の理事会において、現在の厳しい財政状況ならび、効果の検証を行った結果、学生会員年会費無料化キャンペーンは2021年度をもって終了することが決定されました。2022年度からは、現在無料特典を受けている方も含め、全ての学生会員の皆様に規定の年会費を納入していただくこととなりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

シニア会員について

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

OR学会事務局

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5
サン・チカビル7F
TEL: 03-3851-6100 FAX: 03-3851-6055
E-mail: jimukyoku@m.orsj.org
*メールアドレスが変わりました。
各種変更はマイページをご利用ください。変更できない項目や退会届はメールにてご連絡ください。

特別会員について

正会員のうち、身体障害者手帳をお持ちの方は、その手帳の写しを事務局に提示していただくことにより、特別会員として年会費半額の免除制度があります。申請／承認後、翌年度より特別会員となります。特別会員の会費は7,200円です。